

地 域カルテ

夢ある稲生まちづくり協議会



【地区旗】意味
意匠〔獅子頭〕

伊奈富(いのう)神社の獅子舞はたいへん由緒の深いものであることから、稲生は獅子頭を描いてその象徴としました。地色は「しろとくろ」。獅子頭についている、おきぬを表現した。

令和5年2月

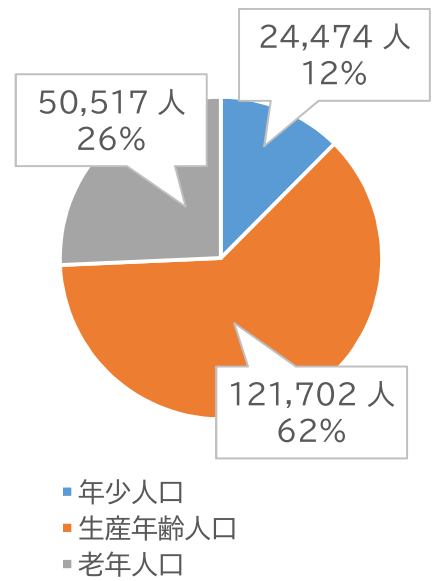
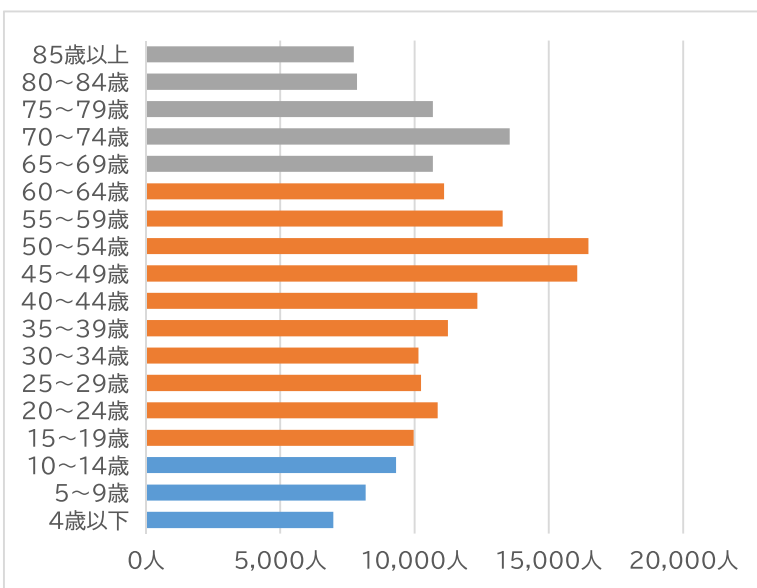
鈴鹿市 地域協働課

人口

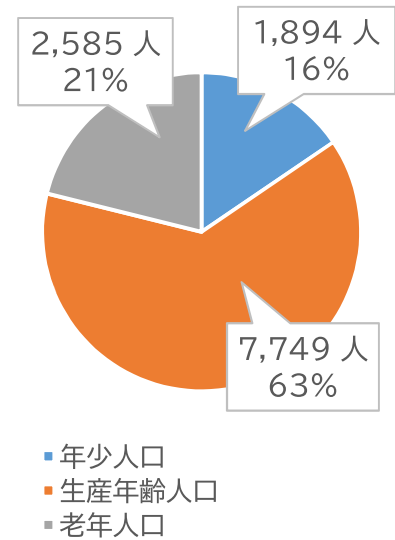
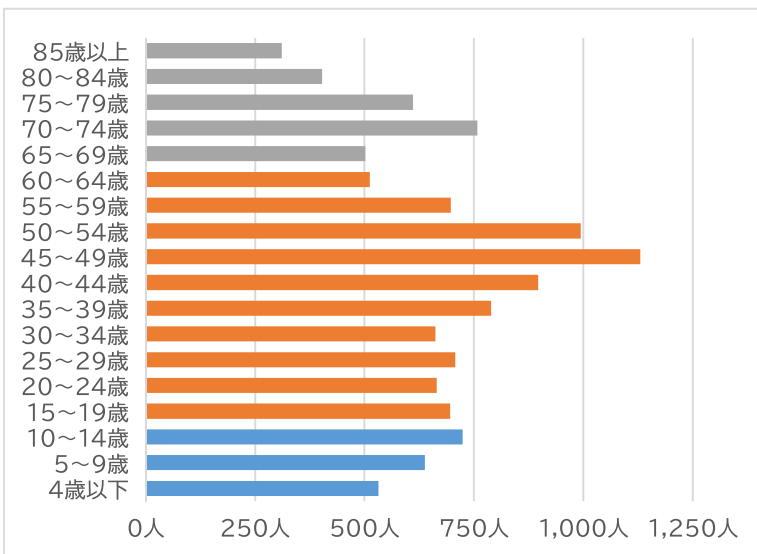
■ 鈴鹿市及び稲生地区の人口・世帯数【令和4年9月末現在】

	鈴鹿市全体	稲生地区	市全体に占める割合
総人口	196,693 人	12,228 人	6.22%
世帯数	88,262 世帯	5,218 世帯	5.91%

■ 年齢別人口構造(鈴鹿市全体)【令和4年9月末現在】

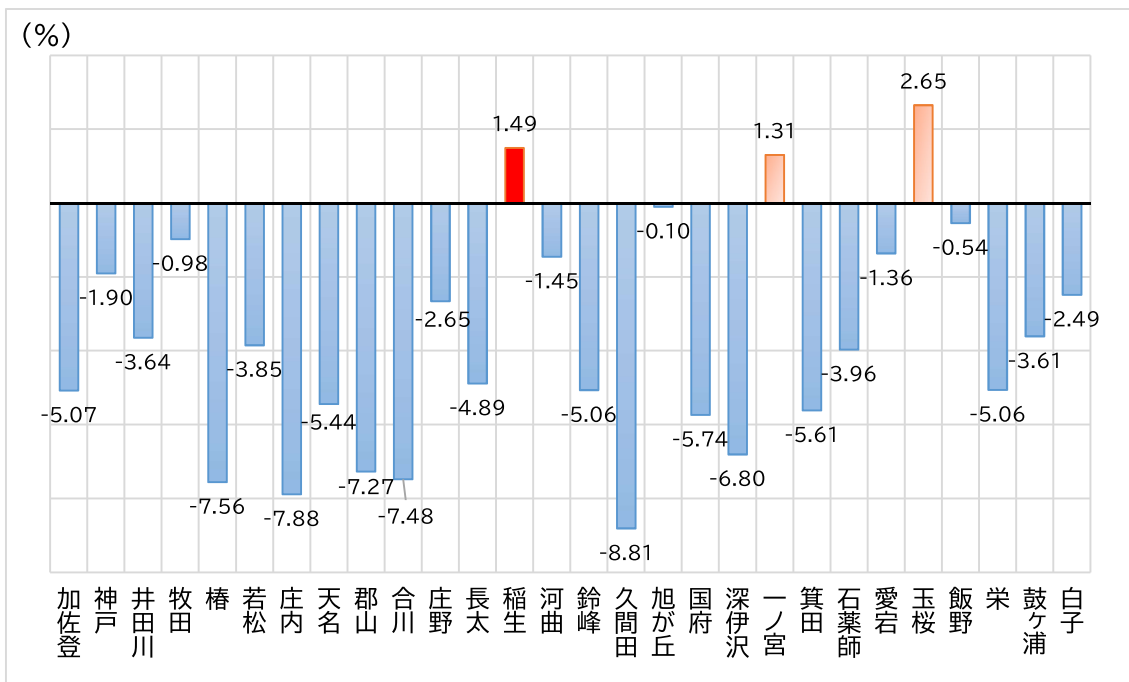


■ 年齢別人口構造(稲生地区)【令和4年9月末現在】



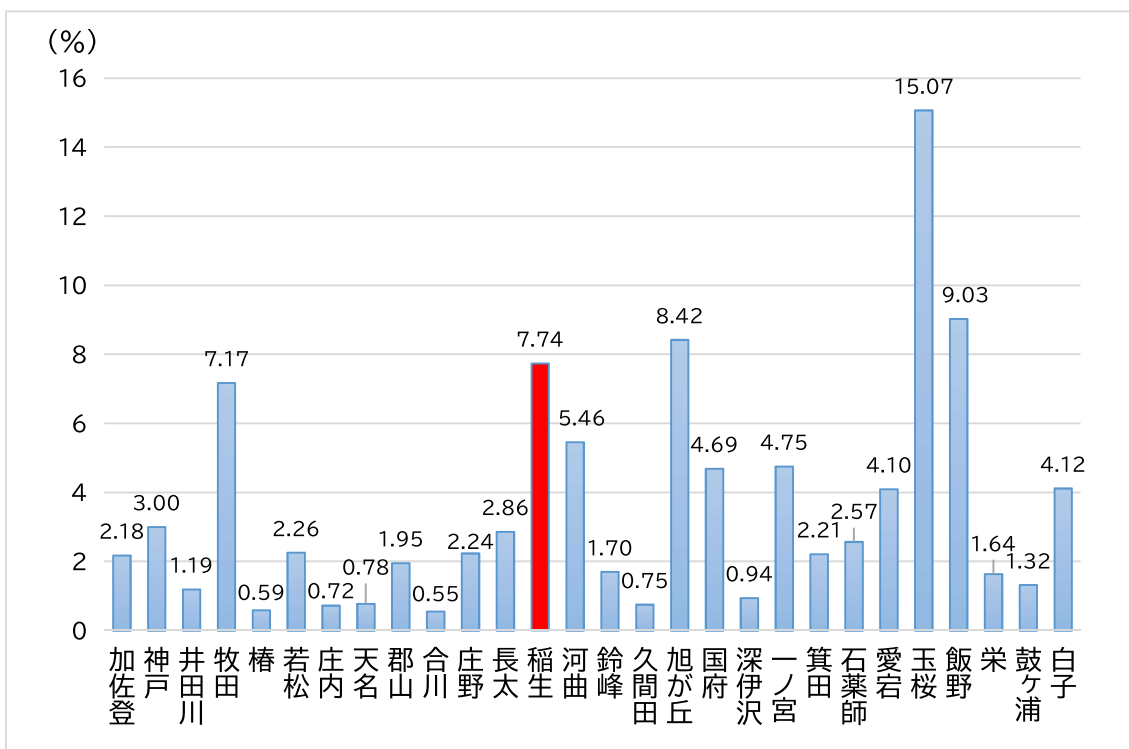
(資料提供: 戸籍住民課)

■ 協議会別の人口増加率(平成29年9月末から令和4年9月末の5年間)



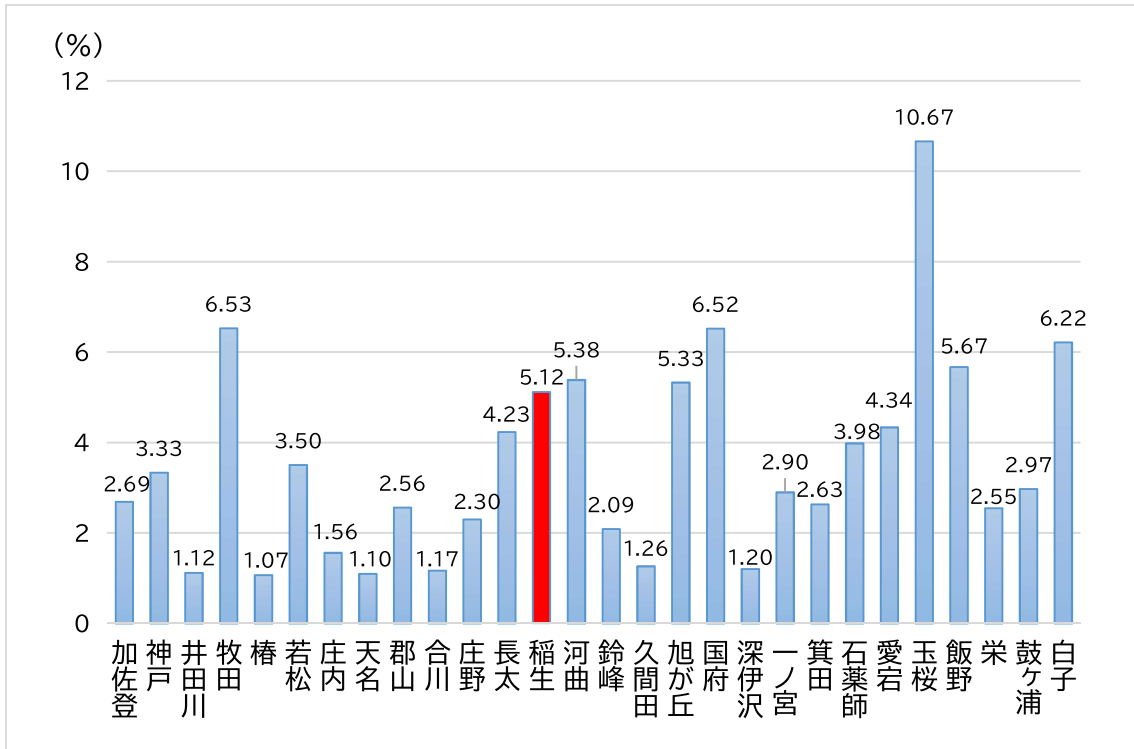
(資料提供:戸籍住民課)

■ 市内年少人口(15歳未満)に対する協議会別の割合【令和4年9月末現在】



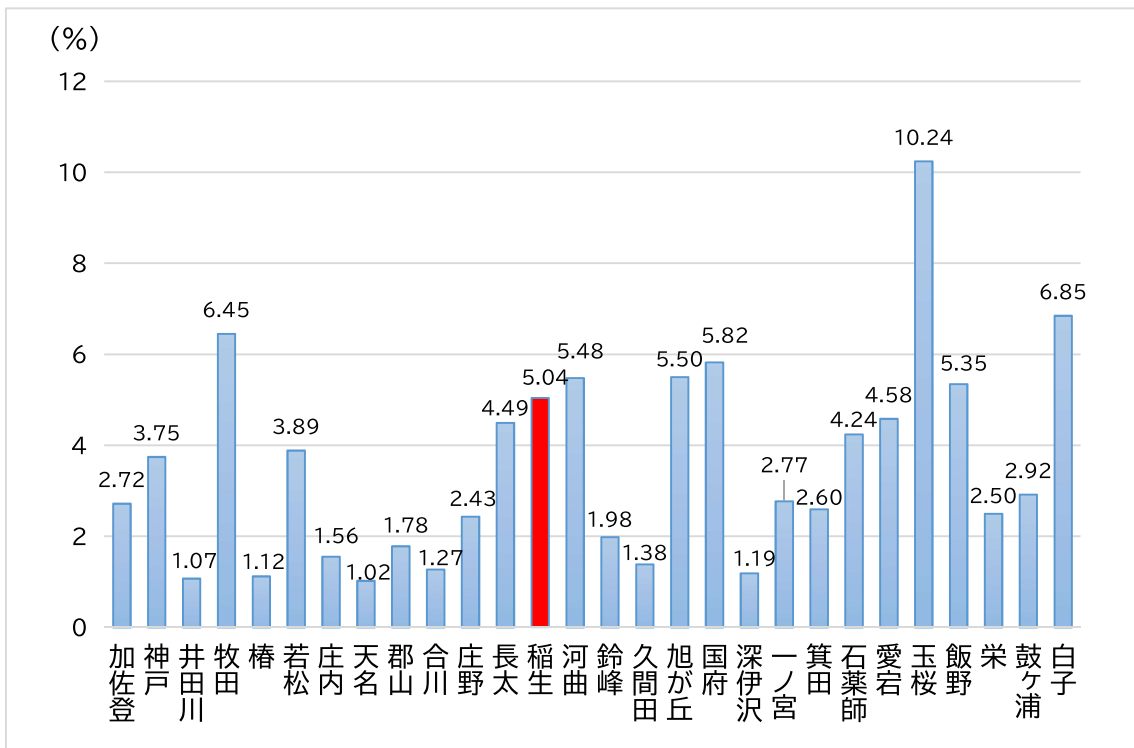
(資料提供:戸籍住民課)

■ 市内老年人口(65歳以上)に対する協議会別の割合【令和4年9月末現在】



(資料提供:戸籍住民課)

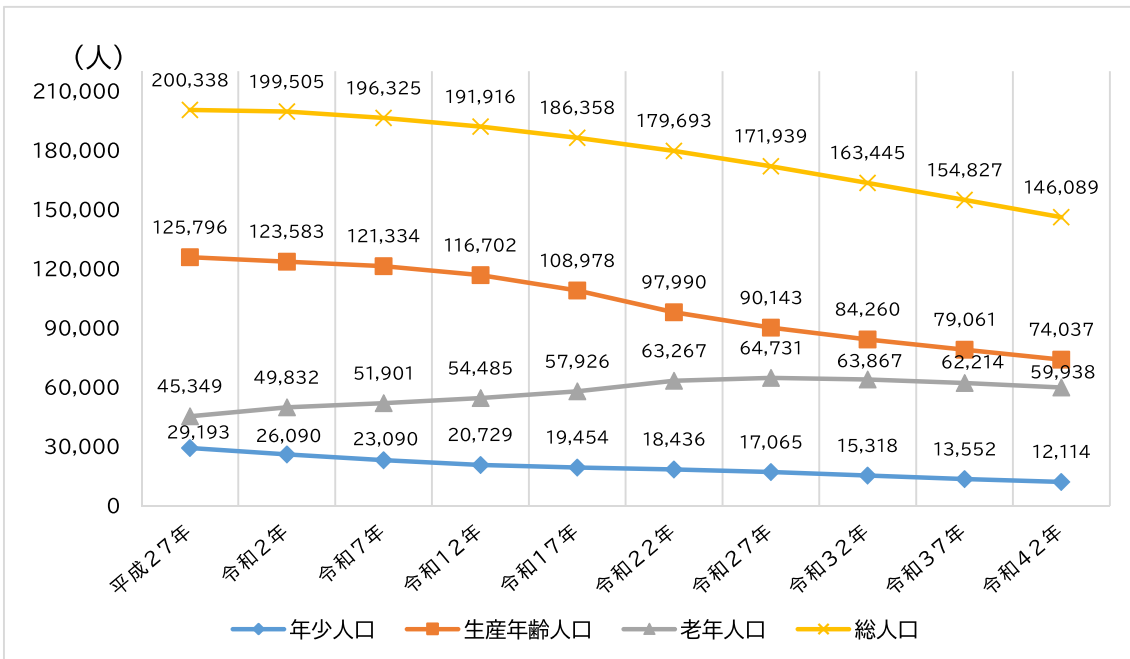
■ 市内後期高齢(75歳以上)に対する協議会別の割合【令和4年9月末現在】



(資料提供:戸籍住民課)

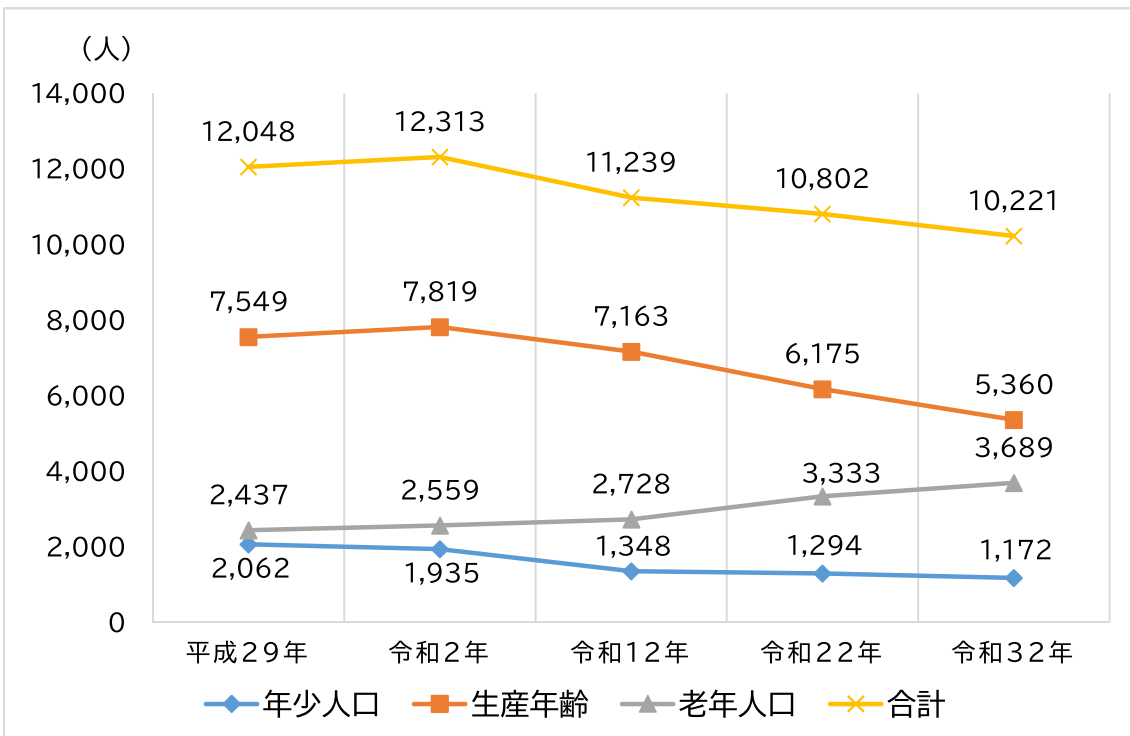
■ 人口推計

○鈴鹿市全体【鈴鹿市人口ビジョン(パターン2)】



(出典元:鈴鹿市人口ビジョン(改定版)令和2年3月)

○稲生地区【住民基本台帳及び全国小地域別将来人口推計システム】



※ 令和2年までは住民基本台帳による

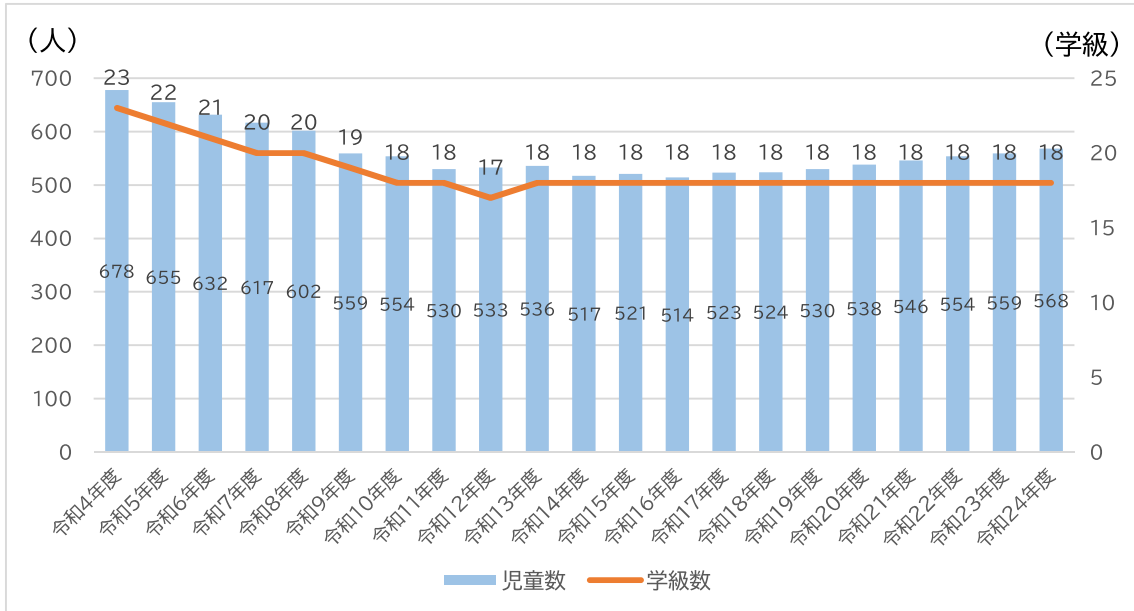
※ 令和12年からは全国小地域別将来人口推計システム(作成者 青山学院大学 井上孝 氏)

URL <http://arcg.is/1LqC6qN>

子ども・教育

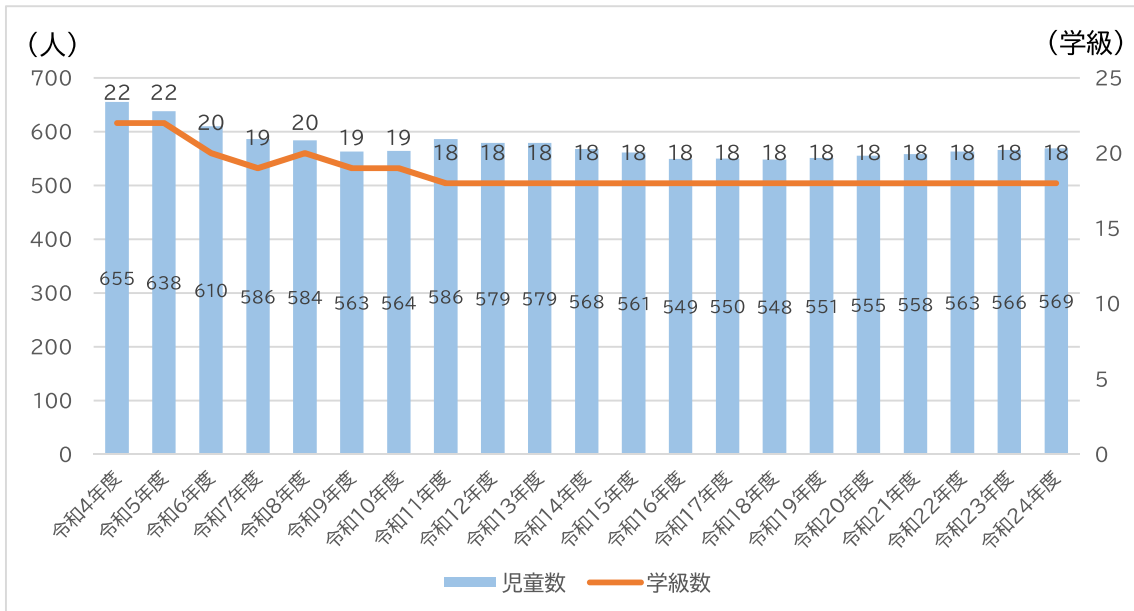
■ 小学校 普通学級児童数推計【令和4年5月現在】

○ 稲生小学校



(資料提供:教育政策課)

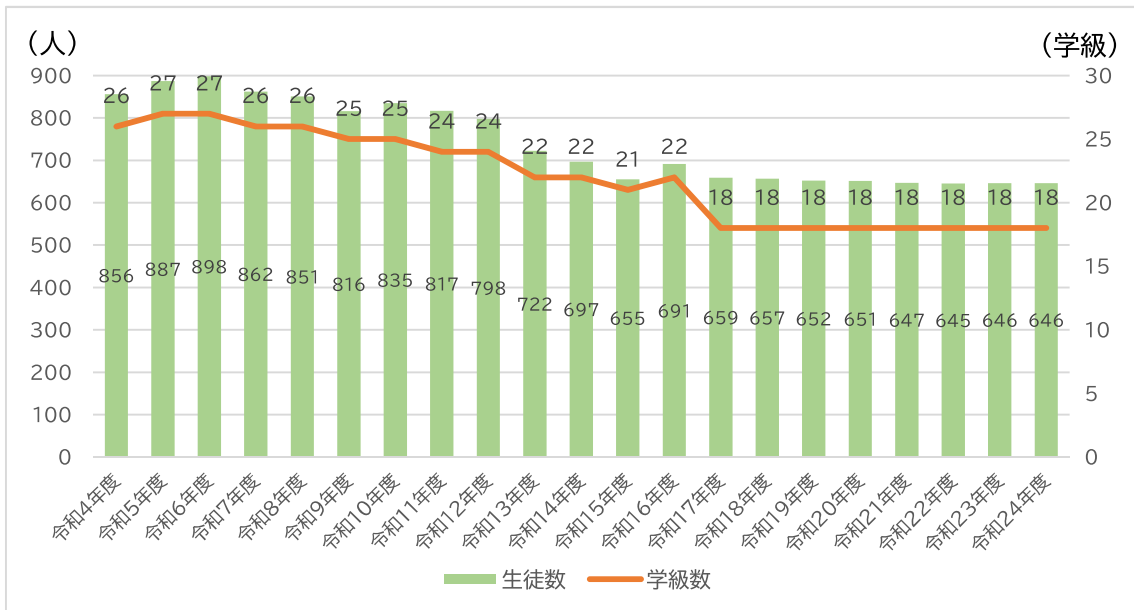
○ 桜島小学校



(資料提供:教育政策課)

■ 中学校 普通学級生徒数推計【令和4年5月現在】

○白子中学校

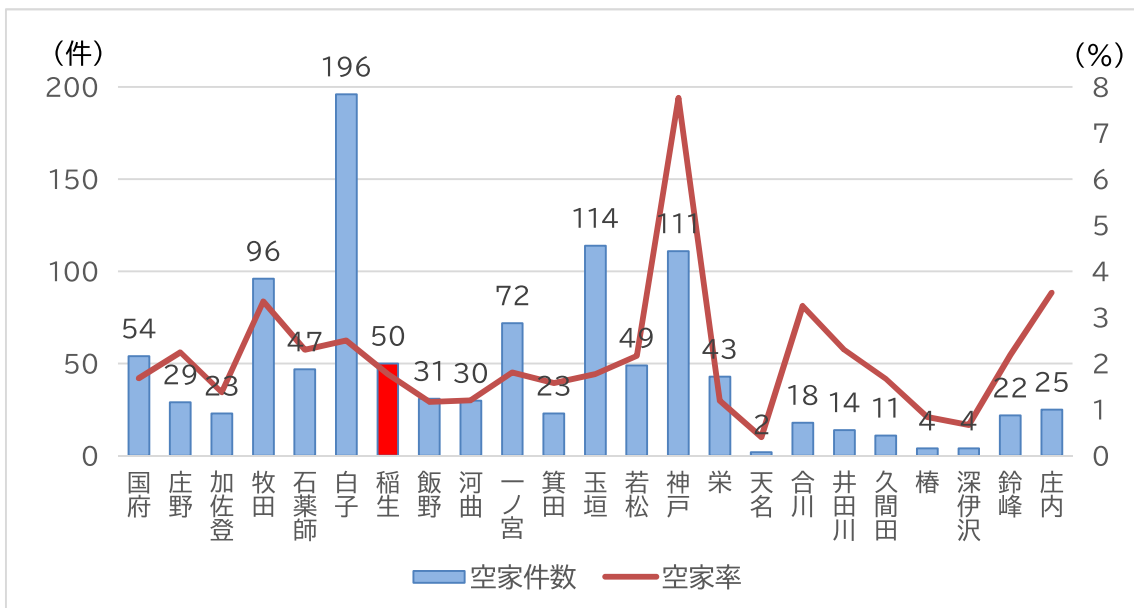


(資料提供:教育政策課)

環境

■ 協議会別の空家件数・空家率【平成29年3月現在】

※ こちらのデータは、地区市民センター所管区域で集計されています。

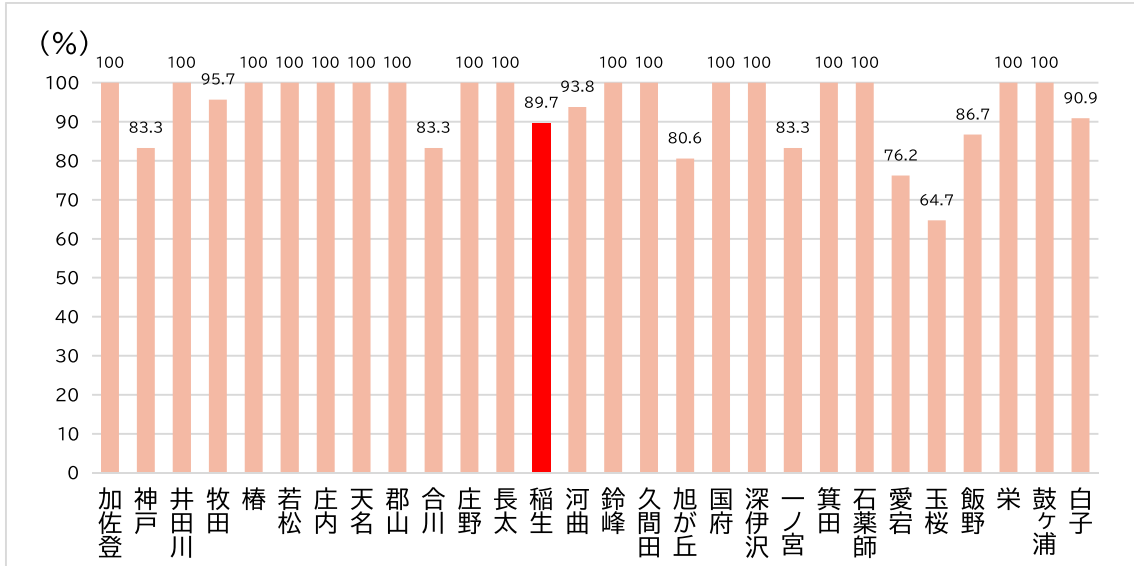


※ 令和5年度に最新データが公開されます。

(資料提供:住宅政策課)

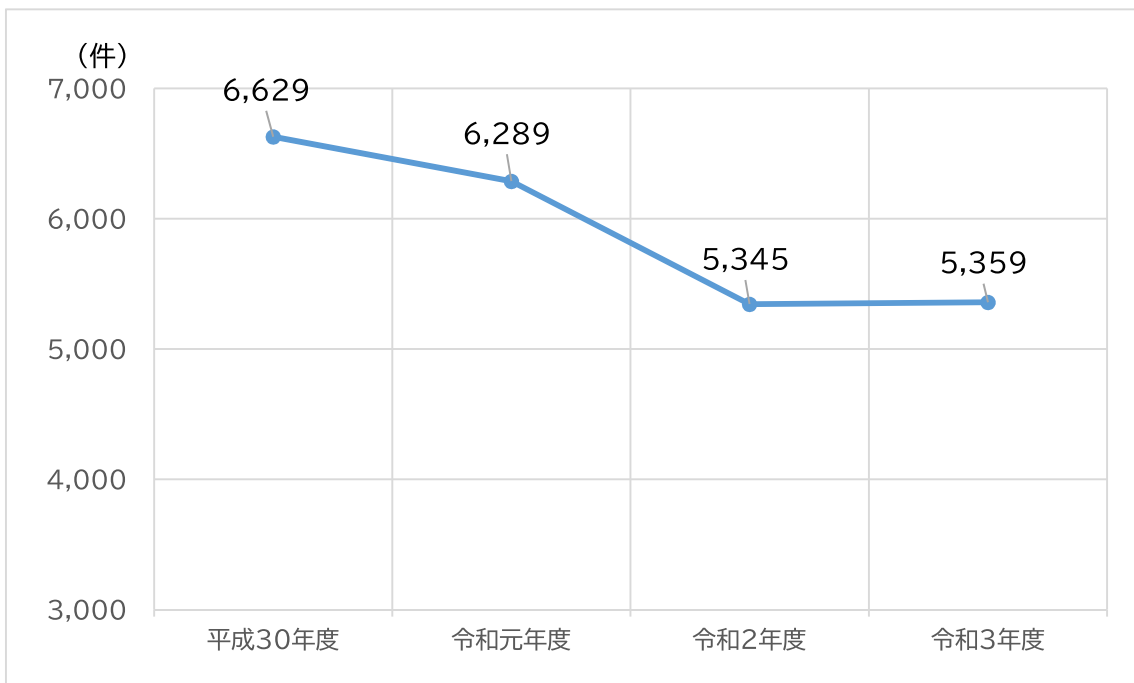
安全・安心

■ 協議会別の自主防災組織の組織率【令和4年12月末現在】



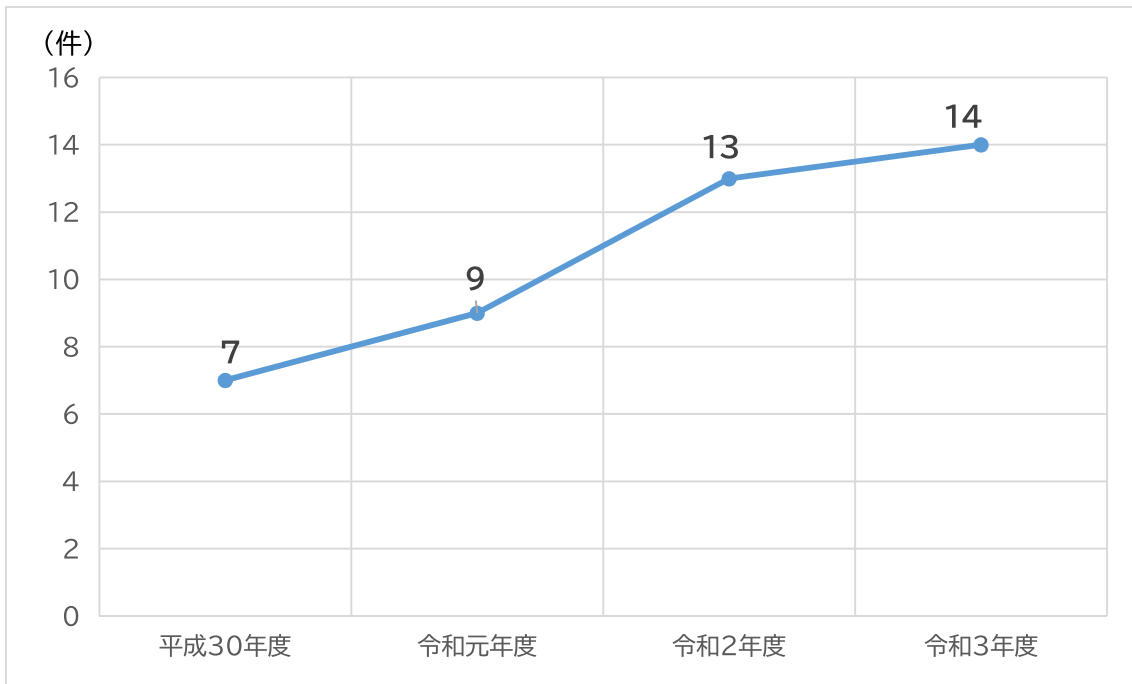
(資料提供:防災危機管理課)

■ 交通事故発生件数推移(鈴鹿市全体)



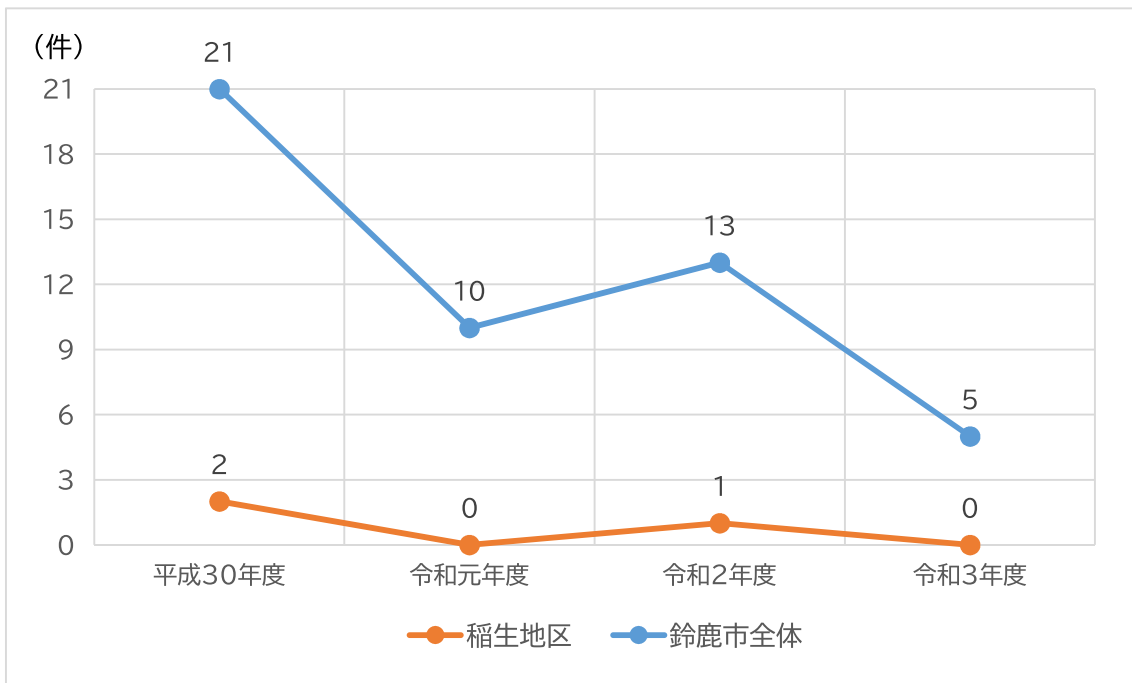
(資料提供:交通防犯課)

■ 特殊詐欺発生件数推移(鈴鹿市全体)



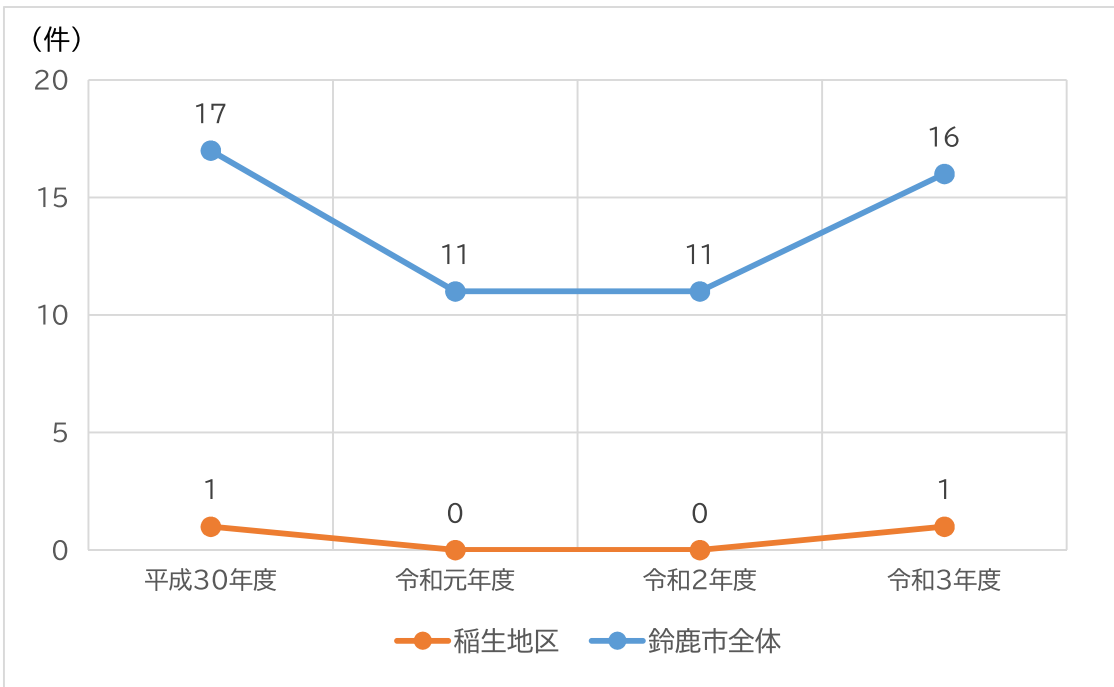
(資料提供:交通防犯課)

■ 児童に対する不審事案の発生件数推移



(資料提供:教育支援課)

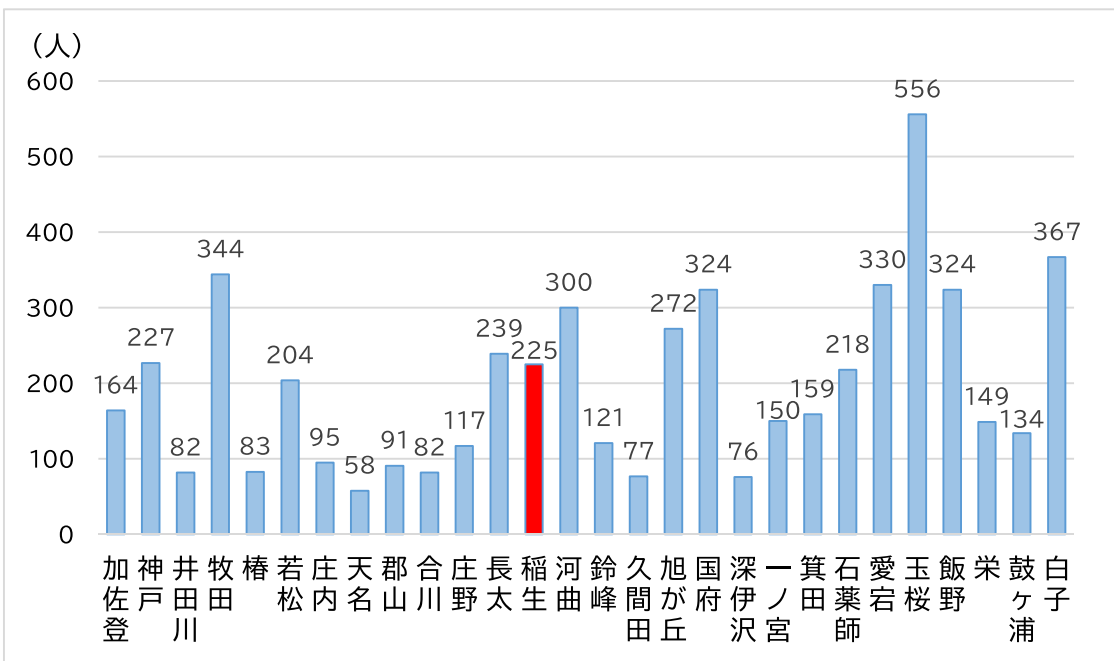
■ 高齢者行方不明・徘徊発生件数推移



(資料提供:長寿社会課)

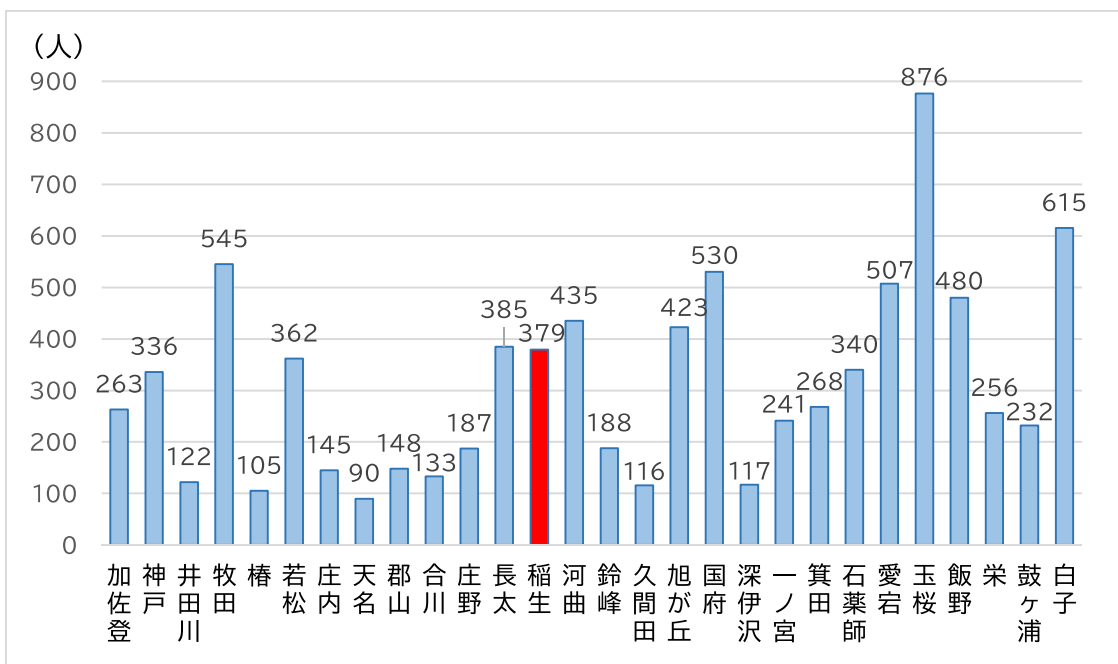
福祉・医療

■ 協議会別の認知症高齢者数【令和4年9月末現在】



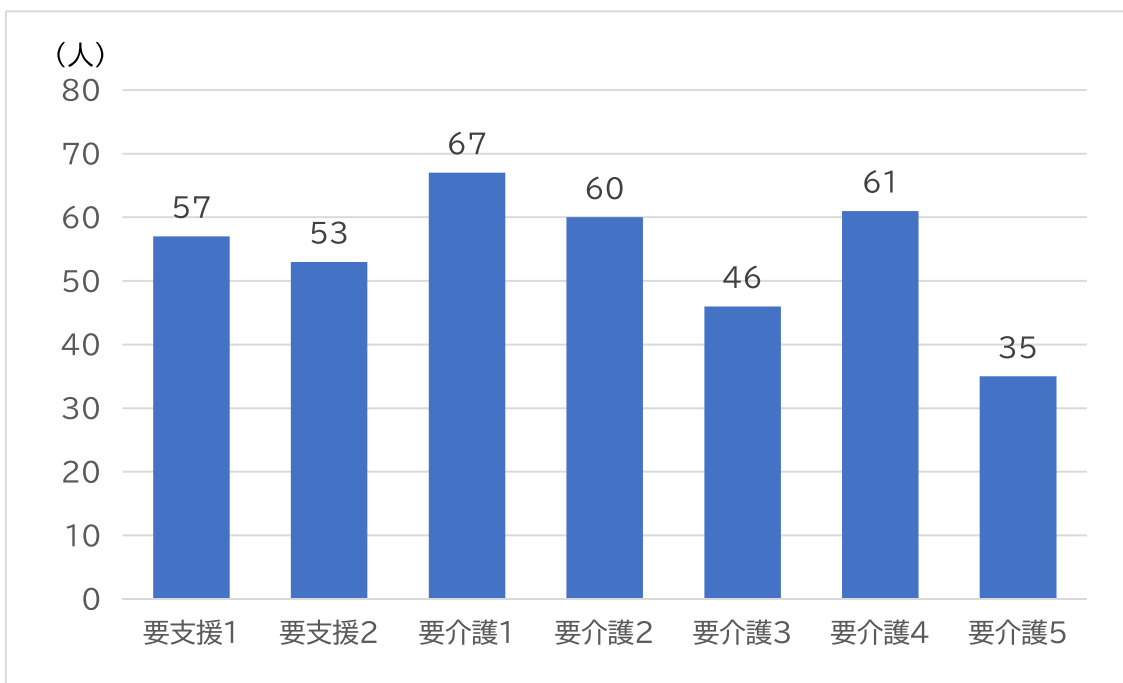
(資料提供:長寿社会課)

■ 協議会別の要介護認定者数【令和4年9月末現在】



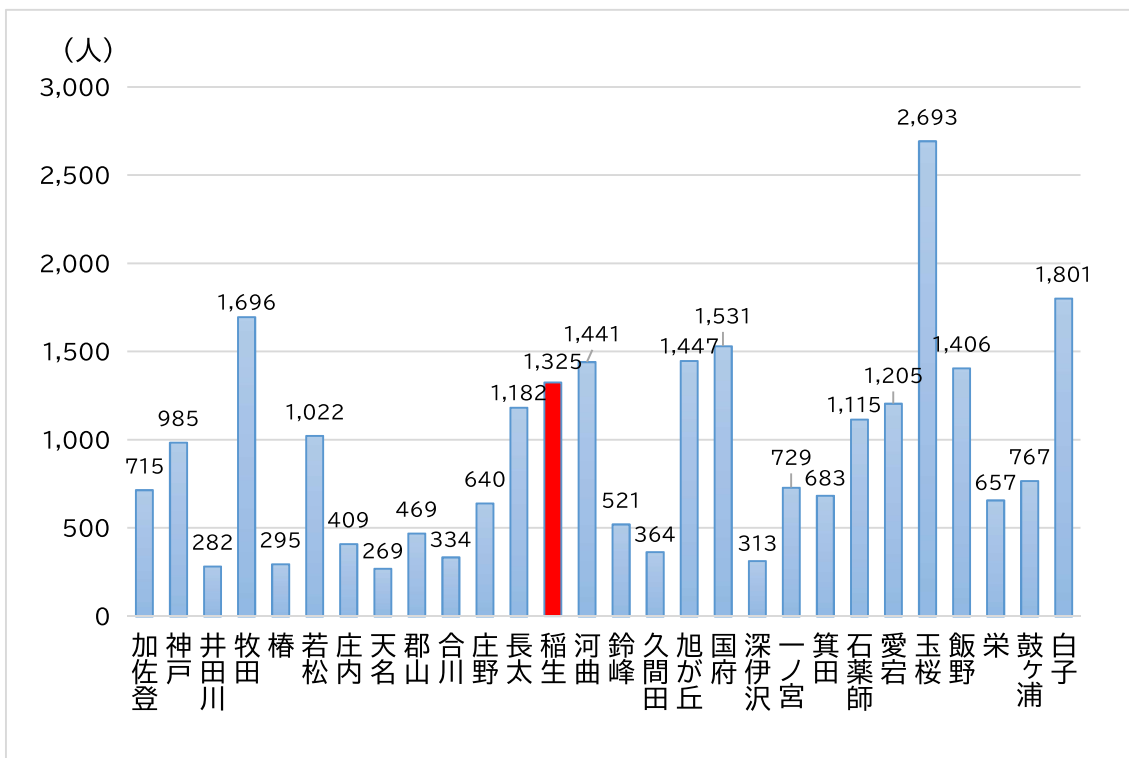
(資料提供:長寿社会課)

■ 稲生地区の要介護認定者数内訳【令和4年9月末現在】



(資料提供:長寿社会課)

■ 協議会別の後期高齢者数【令和4年9月末現在】

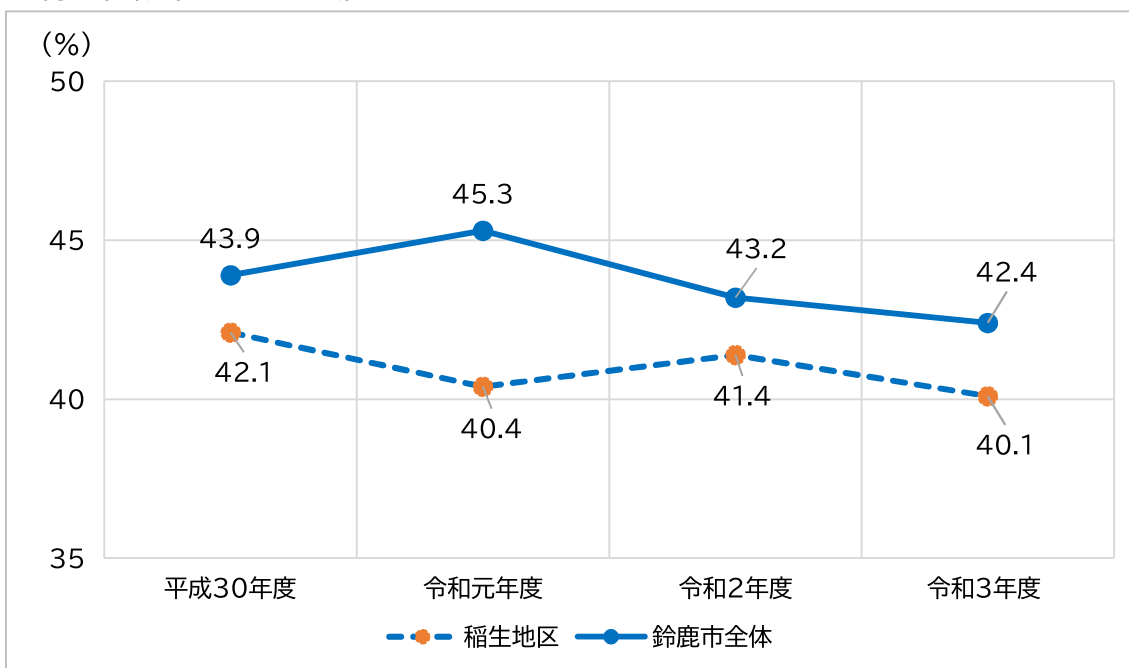


(資料提供: 戸籍住民課)

■ 特定健診及び後期健診の受診率推移(稲生地区)

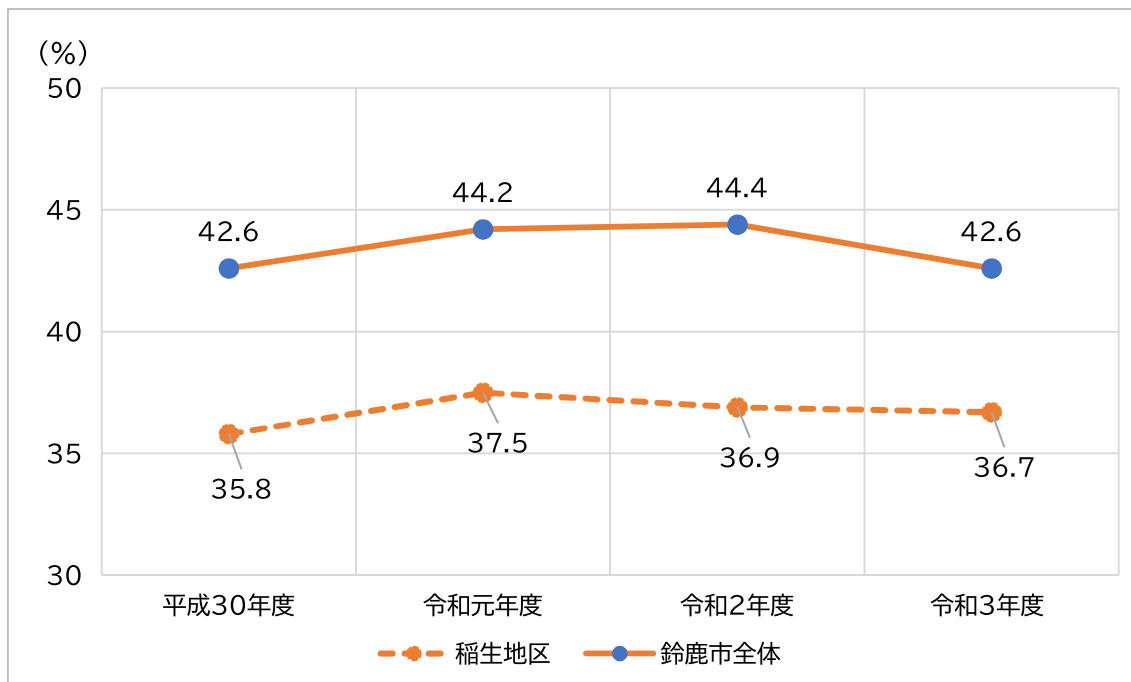
※ こちらのデータは、地区市民センター所管区域で集計されています。

○特定健診(40～74歳)



(資料提供: 保険年金課)

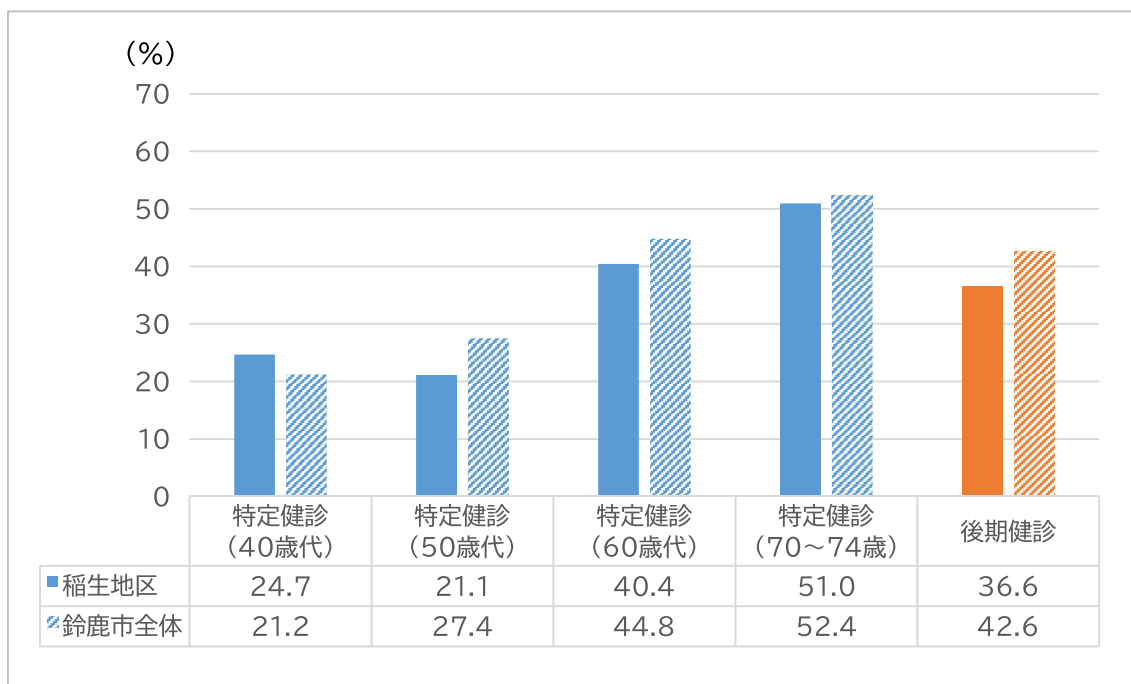
○後期健診(75歳～)



(資料提供:保険年金課)

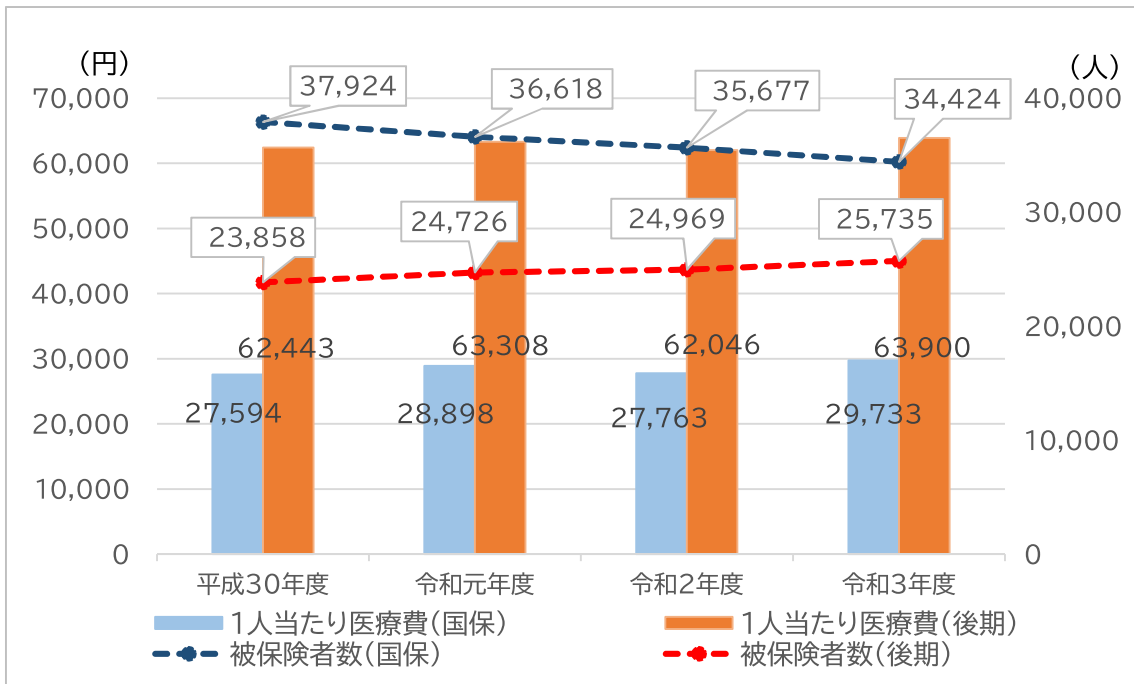
■ 特定健診及び後期健診の受診率(稲生地区, R3)【令和4年12月現在】

※ こちらのデータは, 地区市民センター所管区域で集計されています。



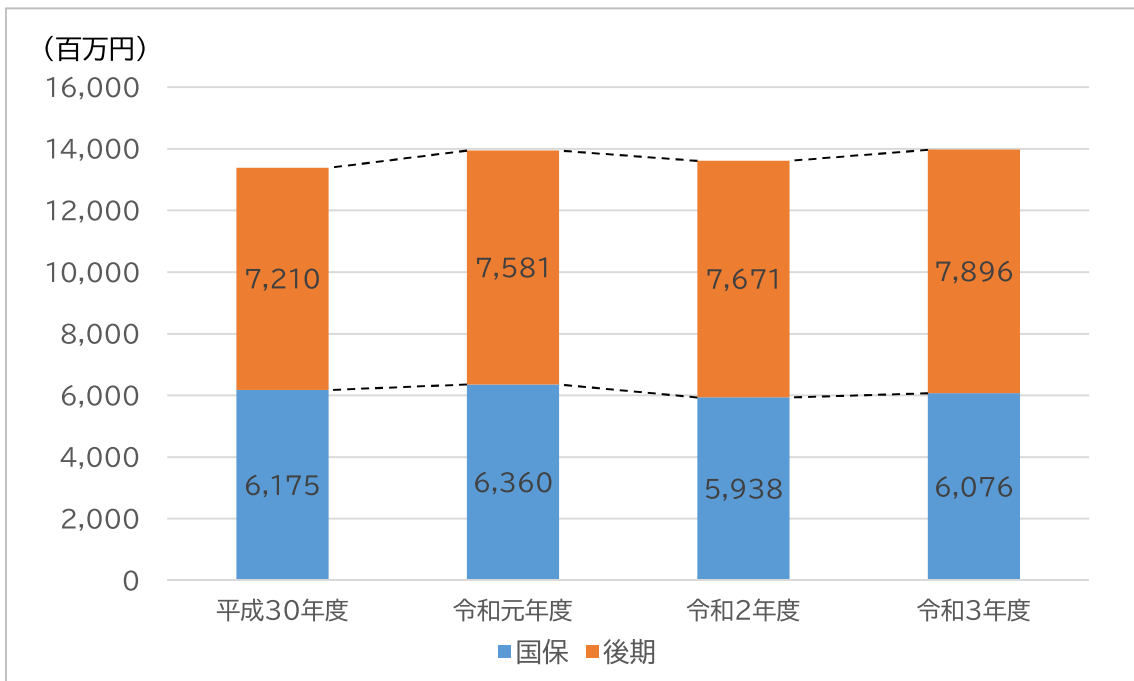
(資料提供:保険年金課)

■ 一人当たり医療費及び被保険者数推移(鈴鹿市全体)



(資料提供: 保険年金課)

■ 生活習慣病に係る医療費推移(鈴鹿市全体)



(資料提供: 保険年金課)

文化

■ 稲生地区の文化財一覧(令和4年9月末現在)

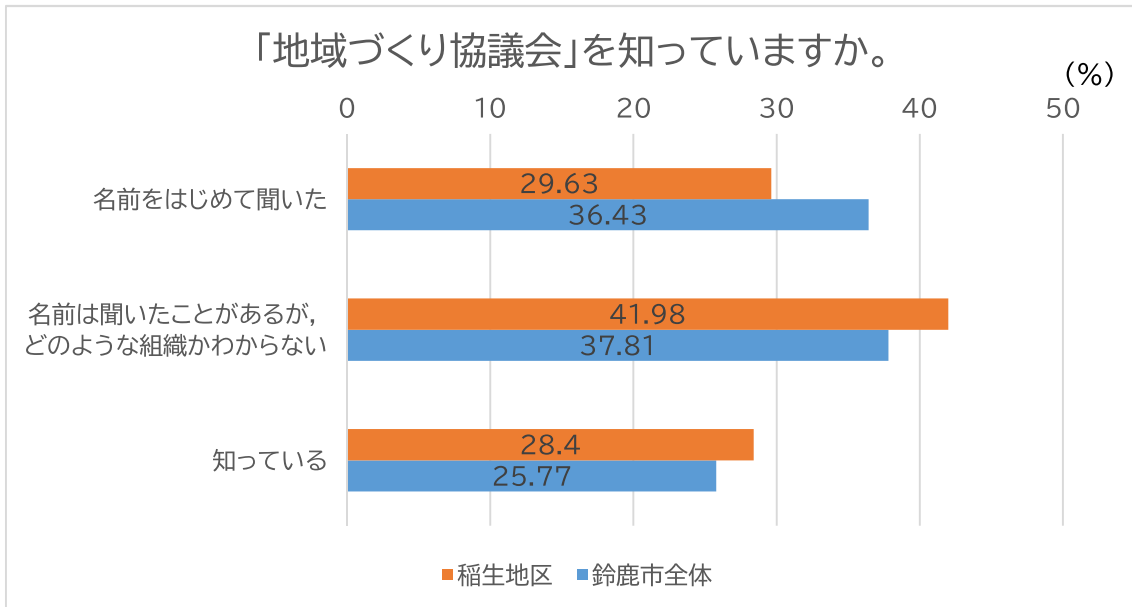
重要文化財 (美術工芸品)	木造多聞天立像(神宮寺)	樟の一木造り、平安後期の作
	木造持国天立像(神宮寺)	2 軀体で 1 件の指定
	木造薬師如来立像(神宮寺)	檜の一木造り、平安後期の作
	木造男神坐像(伊奈富神社)	樟の一木造り、平安前期の作
	木造扁額(伊奈富神社)	世尊寺流名手経朝の作、 文永 11 年(1274)
県指定有形文化財 (美術工芸品)	伊奈富神社神宝	神像ほか 10~25cm の彫刻、 能面、獅子頭、平安後期
	木造男神坐像(神宮寺)	淳和天皇像一木造り、平安後期 の作
	木造釈迦如来坐像(南陽寺)	宝冠の釈迦、貞和 2 年(1346 年)の作
	木造深沙大将立像(神宮寺)	鉦彫りによる一木造り、 平安時代後期の作
	陶製三足壺(伊奈富神社)	常滑焼「嘉貞二年丙申白子…」 の墨書(1236)
	勢州稲生村三社絵図(伊奈 富神社)	室町時代、広大な神社の建物、 稲生氏の居城、七島池が記載
	伊奈富神社棟札	室町時代~明治に至る伊奈富 神社の変遷等の記録
県指定無形民俗 文化財	伊奈富神社の獅子神楽	3 年に一度、4 頭で舞う(丑、 辰、未、戌の年)2 月上旬から 4 月中旬に実施
県指定名勝	稲生山の躑躅	紫ツツジが群生、 4 月につつじまつりを実施
	伊奈富神社庭園	古代の庭園の典型、池に 7 つの 島

(資料提供:文化財課)

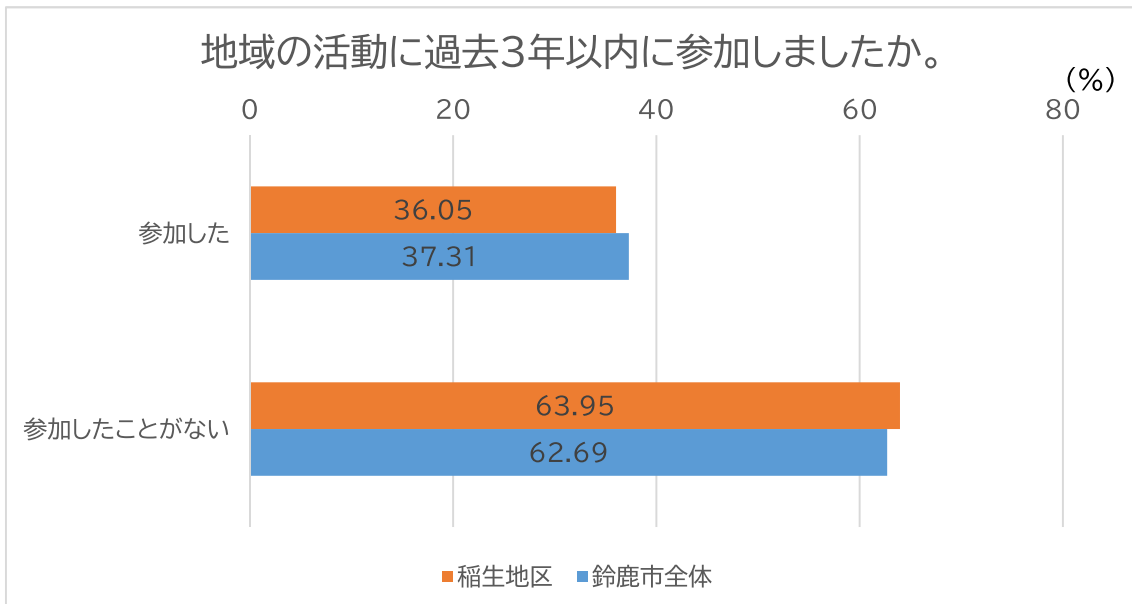
市民意識

■ 次期鈴鹿市総合計画策定のための市政アンケート結果(稲生地区,R4)

※こちらのデータは、地区市民センター所管区域かつ有効回答のみで集計されています。

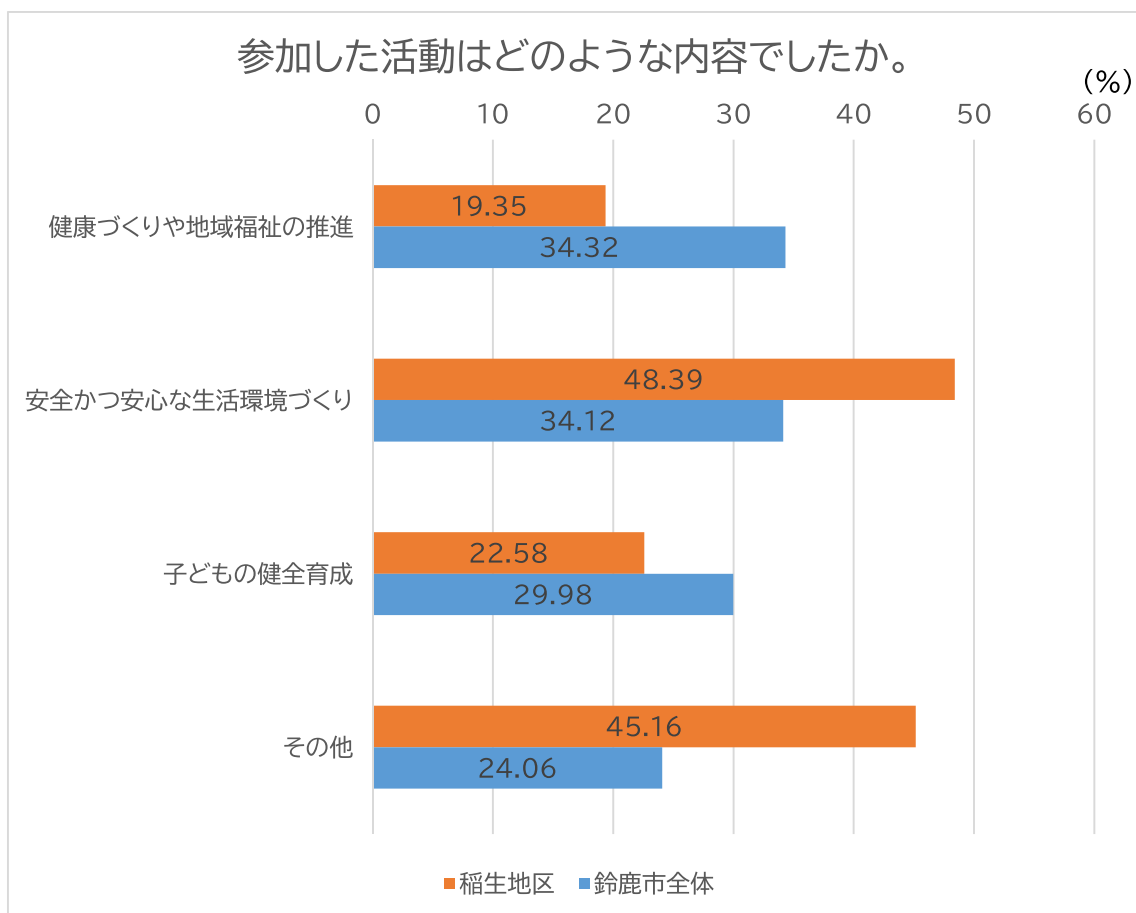


(資料提供:総合政策課)



※「地域の活動」とは、地域づくり協議会、自治会、老人会、サロン、子ども会、町内のスポーツ大会や夏祭りの準備などのことです。

(資料提供:総合政策課)



※複数回答が可能であるため、合計が「100%」にならない場合があります。

(資料提供: 総合政策課)